

## 様式

### パブリック・コメント募集結果

「白井市第2次産業振興ビジョン（素案）」について、市民の方々からご意見を募集したところ、下記のとおり、ご意見をいただきました。

いただいたご意見とこれに対する本市の考え方につきまして、次のとおり取りまとめましたので、公表いたします。

案 件	白井市第2次産業振興ビジョン（素案）		
募集期間	令和7年12月5日（金）～令和8年1月4日（日）31日間		
意見の件数 (意見提出者数)	7件（2人）		
意見の取扱い	修 正	素案を修正するもの	0件
	既記載	既に素案に盛り込んでいるもの	0件
	参 考	素案には反映できないが今後の参考とするもの	5件
	その他の	素案には反映できないが意見として伺ったもの	2件

市民意見の概要	件数	意見に対する市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 産業の柱として、以前は観光がありましたが今回はありません。インバウンドが謳われるなか、成田空港に近い白井市の観光戦略は必要です。</li> <li>● 14ページ 観光 全体ビジョンの中で、「観光」は位置づけないとのことですが、資材高騰の状況下でインバウンドは有力な資金源になり得るため、当初から観光を含め設計すべきではないでしょうか。経済基盤が弱いままだと観光に手を付けられず結局何も進まない懸念があります。白井市は成田空港まで鉄道で1時間程度であり、格安航空利用者等の空港周辺宿泊地として適しています。 具体案として、駅周辺から徒歩やシェアサイクルで行ける範囲に、小規模宿泊施設とお土産物工房などを整備すれば観光価値を高めつつ収益化できるのではないかとの提案があります。</li> <li>● 15ページ 産直市場の件が書かれているが、白井市民だけでは消費が足らずやはり「インバウンド」が求められるのではないか。</li> </ul>	3件	<p>観光分野を産業の柱として位置付けるかどうかという点については、府内での検討に加え、産業振興ネットワーク会議においても議論を重ねてまいりました。これらの議論を踏まえ、本市の現状においては、観光資源や観光関連産業の集積状況、ならびに限られた予算等の行政資源を効果的に活用する観点から、重点的に取り組むべき産業分野が他に存在していると整理しています。そのため、本計画では、観光を産業の柱として位置付けるのではなく、関連する事業分野の一つとして位置付けることとしました。</p> <p>一方で、本計画における産業振興分野には、物流の要衝としての機能強化や付加価値の向上など、成田空港の拡張をはじめとする今後の動向を好機と捉えた方針も盛り込んでいます。今後の社会経済情勢や地域の取組の進展によっては、観光を含む関連分野の可能性が広がることも想定されることから、こうした変化を注視しながら、柔軟な施策の推進を図っていきます。</p> <p style="text-align: right;">【参考】</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 7ページ 国道464号の延伸 現状は鎌ヶ谷以西で全く事業が止まっているように見えます。これが開通するのは何年先のことか分からず、延伸頼みでは産業振興は進まない可能性もあります。他市の案件ではありますが、大きな懸念として捉え、市が積極的な働きかけをすべきだと思います。</li> </ul>	1件	<p>市では、「北千葉道路（国道464号）」沿線自治体（市川市、船橋市、松戸市、成田市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市）により組織されている「北千葉道路建設促進期成同盟」や千葉県、沿線自治体及び商工会（商工会議所）により組織されている「一般国道464号北千葉道路建設促進期成同盟会」等を通じて、北千葉道路の早期開通に向けた各種活動を行っております。</p> <p style="text-align: right;">【その他】</p>

<p>● 38ページ</p> <p>近年の「モノ」から「コト」への消費傾向を踏まえ、従来型の道の駅に留まらず、簡易的な農業体験やものづくり体験ができる場を整備することを提案します。</p> <p>地域内外からの農業・商工業者の担い手募集や、本格的な家庭菜園ブームに応える教育サービスや栽培ノウハウの提供など農産物直売に留まらない周辺ビジネスやサポート業を展開することで付加価値を高め、立地と都心への交通利便性を活かして白井市を関東近郊の先進的な農業発信地とすることが最終的な目標です。</p>	<p>1 件</p>	<p>いただいたご提案は農業・商工業の新たな可能性を示す意欲的なご意見として受け止めています。</p> <p>一方で、簡易的な農業体験や教育サービスの提供、担い手育成を含む具体的な事業の企画・運営については、民間事業者の主体的な取組や創意工夫によって展開される性格のものであり、本市が直接事業を実施することを想定する分野ではないと考えています。</p> <p>本市としては、都心への交通利便性や立地特性といった地域資源を活かしながら、こうした民間の取組が円滑に進むよう、情報提供や関係機関との連携、事業環境の整備等を通じて、農業・商工業分野全体の底上げにつながる支援を行っていきます。いただいたご意見については、今後の産業振興施策を検討する際の参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">【参考】</p>
<p>● 39ページ 市民の役割</p> <p>「市民の役割」として、地元企業のイベントや市民団体と企業の共催イベントなど、市民として積極的な参加をするような役割を担わせるのはいかがですか。</p> <p>自治会の回覧などでボランティアなどの参加を積極的に募集するのが良いと思います。</p>	<p>1 件</p>	<p>意欲のある方がボランティア等の活動に参加いただけるよう機会を設置させていただきます。</p> <p>御意見は今後の産業振興の参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">【参考】</p>
<p>● ビジョンに外国人に関する記載がありません。市内の工業団地や農業で外国人労働者は重要な働き手になっているため、今後の雇用、教育、住環境整備、近隣住民との交流や課題解決などについて、課題意識と対応計画を明記する必要があると思います。</p>	<p>1 件</p>	<p>外国人に関する記載につきましては、「白井市第6次総合計画基本構想」により定めております。</p> <p>ライフスタイルの多様化等による共生社会の実現へ向けた環境の整備が必要であると考えます。</p> <p style="text-align: right;">【その他】</p>